

～ひだまり～

3年4組 学級目標

笑門来福
～夢に向かって try&jump～

第3学年だより

第16号

作文特集号「運動会を終えて」～4組～

今週から運動会の作文特集号を発行していますが、今回で3回目、折り返しになります。

本号では、学年別部門で、見事優勝した3年4組の作文を紹介します。今回も、素晴らしい2作品を掲載しますので、是非お読みください。

「優勝トロフィー」

「優勝カップ、受け取らせてください。」運動会前日の学活で私が言った言葉だ。私は体育委員だったので、私たちのクラスが優勝したら、全校生徒の前でトロフィーと賞状をもらうことができる。中学校生活最後の運動会。絶対に勝って終わりたい。でも私のクラスは欠席者もいて、私自身も足を痛めていて、みんなの前であんなことを言ったのはいいけど、本当に優勝できるのかな…。運動会の前夜、私はそんな不安や緊張、そして少しの期待を胸に眠りについた。

運動会当日の朝、私は選手宣誓の練習のために、みんなより早く学校にいた。学校に来るみんなのキラキラした顔は、とても印象的だった。

私が出場した種目は全部で5つ。その中でも全員リレーと大ムカデ、学級対抗リレーが楽しかった。全員リレーは途中何度も抜かされてしまったが、追い上げて1位。

昼休憩に入った時点で3年4組は1位。円陣を組んで、午後もみんなで頑張ろう！と気合いを入れた。昼休憩の後、たくさんのポイントが入る大ムカデで私たちは4位だった。とても悔しかったが、後悔はない。女子は今まで一番大きな声を出せていたし、男子の応援もばっちりできた。が、焦りはあった。だからこそ、学級代表リレーは勝ちたかった。勝つしかなかった。

私は第1走者だった。スタートラインに立つと、独特の静けさに胃が痛くなった。走り始めてからは、一瞬だった。ほとんど覚えていないけれど、クラスのみんなや先生の応援する声が聴こえた。3位通過。微妙だったけど、2走の人はテイクオーバーゾーンの入口で私を待っていてくれた。そこから抜かしたり、抜かされたり色々あったけど、結果は1位。8人で繋いだバトンで私たちは勝った。最高に気持ち良かった。

そして迎えた閉会式。結果は優勝。準優勝のクラスとは、わずか9点差だった。岩崎先生に呼ばれて前に出る。まだ実感がわかなかった。校長先生から受け取ったトロフィーは想像以上に重くて、輝いていた。

トロフィーは今、教室のロッカーの上から、私たちのことを見守っている。

「ガチ気持ちいい」

中学校生活最後の運動会。一人一人が優勝を目指して頑張っている。

私は初めての体育委員をやり、運動会実行委員であるとともに、自分のクラス、4組のまとめ役。いわゆるリーダーを務めた。なぜ体育委員になったのか、理由は、賞状をもらいたい。自分のクラスを優勝へと導きたい。などではなく、友人に誘われたからだった。しかし、やるからには「全力でやろう」と思った。

少しずつ練習が始まっていき、みんなの気持ちも少しずつ高まっていったと思う。今年の学年種目は、大ムカデ競走だった。掛け声もみんなで決め、練習に取り組んだ。確実に上手くなっていき、学年練習の時にはどのクラスも「4組が速い」などの言葉を口にしていた。

そして、予行練習が終わり、学年練習も全て終え、運動会当日になった。中学校生活最後の運動会だからか、より一層やる気と緊張感があふれていた。実際、私もやる気に満ちていたし、もちろん緊張もしていた。

運動会は進んでいき、競技に出たり、係の仕事があったりして忙しかった。まず全員リレーがあり、4組は堂々の1位となった。そして昼休憩では円陣を組み、気持ちを高めた。

競技は更に進んでいき、あの競技となった。そう、大ムカデ競走である。どのクラスも速くなっている。でも勝つのは4組だ！と思っていたが、その思いとは裏腹に、全く上手くいかなかった。あの速いと言われていた4組も本番には弱かった。やはり緊張なのだろうか。本番は何が起こるか分からないとはこういう事を言うのだろうか。

ほとんどのクラスがゴールし、残り2クラス。しかし、大差がついていた。でも諦めずに進んだ結果、1クラスを追い抜き、4位となった。とても気持ち良かった。

全ての競技を終え、結果発表となり、4組は念願の優勝を果たした。

4組は優勝したけれど、ここで満足して終わらせず、この熱を活かし、これからの行事や学校生活も頑張ろうと思った。

【担任の先生から】

中学校生活最後の運動会。多くの人が楽しみにしていた3年生の大きな行事が一つ終わりました。学年種目や個人種目、他学年種目の応援も含め、本当に一生懸命に取り組む姿から、3年生の大きな成長を感じました。

しかし、これが始まりです。ここから各クラス、3月の卒業式に向けて新たなスタートを切らなくてははいけません。次の大きな行事は修学旅行。「最高に学んで、最高に楽しめる、大成功の修学旅行」を目指して学年全員で協力していきましょう。